Vol.004
2021. 5. 1 発行

お試し第3号
おおさか剣道かわら版（仮称）

剣道・居合道・杖道大好き！　みんなの情報誌　です！

発行責任者
公益社団法人
大阪府剣道連盟
広報 Pj

「掲額を訪ねて」シリーズ　その１ 皆さんの道場からの持ち込み企画、大歓迎です！

道場にはその道場の指導理念を語る額が掲げられています。これを訪ねる新しい企画を考えてみました。今回は実業団剣道界の強豪「パナソニック本社道場　松武館」をお訪ねしました。

今回は、パナソニック株式会社(以下、パナソニック)剣道部顧問の長榮周作先生に話を伺いました。長榮先生は、パナソニックの取締役会長で剣道教士七段、そして我が大阪府剣道連盟の会長でもあります。まずはパナソニックの長榮先生に取材をお願いしたきっかけから。それは、まだ記憶に新しい国民的 TV ドラマ「半沢直樹」の人気の秘密を追いかけた MBS 毎日放送の「ちちんぷいぷい」(2020 年 8 月 24 日放映)でした。

毎日放送の制作局から『**半沢直樹の決めの場面の直前にいつも剣道シーンが出てくるので、ビジネスと剣道のつながりについて解説してもらえませんか？**』と、まず大阪府剣道連盟に依頼がありました。コロナ禍の大変な中でしたが、長榮先生に相談したところ、剣道の素晴らしさを少しでも多くの方々に伝えることができる良い機会になればと快諾いただきました。結果、パナソニック社内はもとより、社外でも大変好評だったそうです。

上は「ちちんぷいぷい」番組のインタビューシーンです。皆さん、このシーンご覧になりましたか？**後ろに映る額には「正しい剣道」**とあります。揮毫されたのは、長榮先生だそうです。

この意味について番組で話されました。ドラマの第 4 話で、半沢直樹が「正しいことを正しいと言うこと」というセリフがありましたが、長榮先生は常々、パナソニックの従業員に対して、「上司にもし何か言われても自分が正しいと思ったことは主張しなさい」、そして「部下がもし何か提言してきたら、上司はそのことをしっかり聞いてあげなさい」と話しているそうです。そうすることで上下間の風通しが良くなり、会社が良くなるということです。**正しく物事を行うことは、剣道もしかり、経営もしかり**ということです。そういう意味を込めて、パナソニックの道場には、「正しい剣道」と掲げられているのです。ですから、半沢直樹の「正しいことを正しいと言うこと」というセリフには随分と共感されたようです。

今回のインタビューでは、**剣道の試合とコロナ禍での「正しい剣道」について**も話していただきました。剣道の団体戦は、例えば、大将が引き分けたらチームとしては勝ち、という時があります。そういう場面で防御に徹する人がいますが、そのような剣道は長榮先生の目指す「正しい剣道」ではないということです。パナソニックの剣道部員には、「正々堂々と戦うこと、見苦しい戦いをしないこと」をいつも話しているそうです。もし負けたら、自分の技量が相手よりも劣っていたということだと。たまたま防御できて、たまたま引き分けてチームが勝ったとしても、それは自分の実力ではなく、運よく上手くいっただけ、ということです。剣道の教えは仕事にも通じることが多いので、**「何が正しいのか」を常に考えてほしい**とのことでした。

さらに、今はコロナ禍ですが、コロナになったからこその良い効果もある、とおっしゃっていました。特に試合では、飛沫拡散を防止するため、試合者は鍔迫り合いをしないこと、もし鍔迫り合いになってしまったら審判の合図で分かれることになりました。これにより鍔迫り合いによる時間稼ぎができなくなり、コロナを経験することによって、本来あるべき剣道の正しい姿に戻ったと理解することもできます。**現状を悲観し過ぎず肯定的に捉えることも大切**です。

＊＊＊広報 PJ からのお願い＊＊＊

『おおさか剣道かわら版(仮称)』についてのご意見、ご感想をお待ちしています。ご所属、お名前を記載の上、以下のメールアドレスまで投稿ください。

info-shinsa@osa-kendo.or.jp

剣道大好き！シリーズ　その3

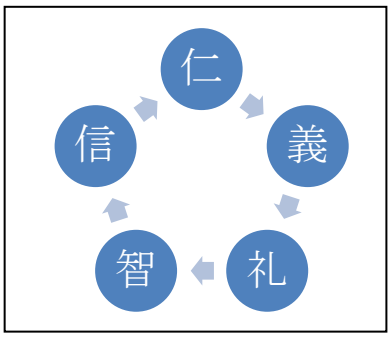
「剣道の教えについて-2. 五常五倫の教えと応用」

石塚美文先生からお借りした、「剣心館のしおり」をご紹介します

「五常」とは、人が常に実行しなければならない五つの道(真理)で、仁・義・礼・智・信の五行「おこない」の教え（五教)です。私たちが立派な社会人となり、人々から尊敬され、愛され、慕われるような人間性を持つためには、五つの行いを身に付けねばなりません。(解説書より)

自分の成長に欠かせない人柄「人格」を作る大切な心得として取り入れ、学び修養し品性を高める行為行動の内に、活用する五つの行いとして五常があります。

～仁・義・礼・智・信～



仁：博愛(広い愛)、慈愛の心。他人であっても自分と同じ仲間としてすべての人に接する。慈しみ思いやりをかける。

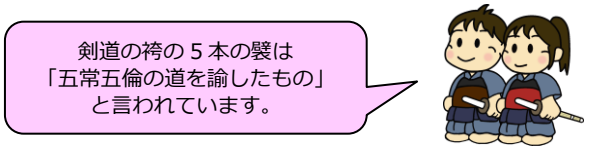
義：道理や条理を正しく考え、善し悪しの判断をする。私欲にひかれず道筋をたてる。

礼：礼儀とその作法を知る。人の守るべき正しい社会生活上の習慣等に丁寧に対応する。

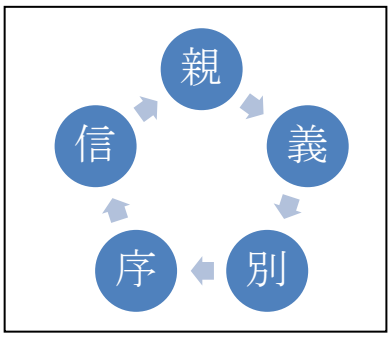
智：知恵・知能を磨き、物事をしっかりとらえて理解する。

信：信用、信頼、真実を守り、約束はどこまでもやり遂げる。

「五倫」とは、人の守るべき五つの道理(徳目)、親子の間、上司部下の間、夫婦間、長幼の間、友達の間等の五つの間の対人関係を説明しています。即ち人と人との関係を正しく作る心掛けを、どのようにしていくかを教えた五教です。



～親・義・別・序・信～



親：親子間の親、親切心、かわいがる、愛しむ、睦まじくする。

義：上司と部下、目上の人を敬う、義務や思義。

別：夫婦間の別、互いに尊重し合いそれぞれの役割をきちんと果たす。

序：長幼間の序、先輩と後輩間の序列、ある基準による決まった並べ方、順序を知る。

信：友達間の信、誠(まこと)、真実、信頼、偽りがなく言行が一致する。

私たちは、常に大勢の他人との社会で生活をしています。その中で働き、役立ち、豊かに幸せを得ることの研究と工夫なくして全うに生きていける道理がありません。人間には、「生きている感情」があり、さらに個人の感情としては、動物的な感情によって色々な欲望と共に我が身を守る本能と習性があるため、いざこざが多く考え方が一本にまとまらないものです。そこを解決する考え方が「人倫」です。五常五倫等の教えに基づいて生きることにより、人としての幸せが生まれてくると信じています。人の道としての心得を知ります。身に備えることにより、より良い社会作りができるのです。

五常五倫の教えが、大きな器の人間づくりを通じて社会に役立ち、人々を喜ばせ、愛され、慕われながら大きな人間関係を築いて行くことにより、社会の成長と発展につながれば幸いです。

（次回に続く「剣道の効果について」）

令和３年(2021年)４月にリニューアルオープン、
堺市立大浜体育館をご紹介します！

（堺・橋本幸太郎）

堺市では、スポーツを通じて明るく元気で活力あるまち「スポーツタウン・堺」を実現するため、昭和46年に建設した大浜公園内にある大浜体育館の建て替えを行い、市民がより安全で快適にスポーツに親しめる体育館と堺の武道振興の拠点となる武道館を併設した施設となり、令和３年（2021年）４月にオープンいたしました。

新しい体育館は、アリーナ棟、武道館棟、それらをつなぐコミュニティ空間の３つの機能で構成され、ホールやエントランスなどは公園利用者もくつろげるように、明るく開放的な空間になり、キッズコーナーなども設けられています。トレーニング室はスペースを確保しつつ、運動しやすい環境を整え、研修室は必要に応じてホールと一体的に利用したり、選手控室など多目的に利用可能です。メインアリーナはバスケットボールコート２面分、サブアリーナはバスケットボールコート１面分とし、固定観覧席のほか、可動観覧席も設けています。

大浜体育館は、市内で唯一、道場として設えた剣道場と柔道場を有しており、日頃の武道の修練の場として利用されています。また、休日においては、武道大会をはじめとした各種スポーツの競技大会が開催され、毎年多くの方々に利用されており、中学校で武道が必須科目になるなど新たな拠点施設が必要なことから構想を検討してきました。

武道館は、大浜体育館の特長である武道場を充実させ、本市の武道振興拠点となる武道館を新体育館に併設整備し、市民が武道に親しめるよう、利用しやすい施設となっています。伝統を継承し、次世代へつなぐ武道の振興拠点として、武道にふさわしい趣のある外観や内装を採用し、武道に親しみやすいように開放的な環境とし、 また、道場部分は一列で配置し、中央に可動間仕切り壁を採用するとともに、武道以外の競技種目でも活用できるよう工夫しています。道場の床面積は、間仕切りを外したときに、剣道や柔道及びなぎなたの試合場（最大 16m四方）を４面 確保できるよう、道場内に設置する観覧席を含めて 1,400 ㎡（22×64m）程度とし、 裸足に適した床材となっています。観覧席は、道場に馴染むよう木製などの固定席とし、間仕切りをしている場合に、それぞれの道場で 150席程度、確保しています。天井高は、剣道やなぎなたに配慮し 5m以上で、比較的小規模な武道大会や昇段審査会などで利用しやすい施設となります。

新しい武道館がこれからも皆様から愛される武道館となりますよう取組みますので、よろしくお願いします。

R3.4.3(土)、4(日) 貝塚市立総合体育館

第５３回大阪府少年剣道大会が開催されました（小学、中学生個人試合）

（大阪府剣道連盟・少年委員長　角谷 豊）

例年６月開催の大阪府少年剣道大会は、新型コロナ感染対策で中止になりましたが、卒業生に何とか試合の機会を作ってあげたいとの強い思いで、再三再四の延期の後、新年度に入りましたが、関係者の皆様のご協力の下、午前・午後の選手の完全入れ替え制で、上記の通り開催されました。

《参加者》	第１日目	第２日目
小学(午前)	101 名	
同　(午後)	100 名	
中学(女子)		73 名
中学(男子)		159 名
	201 名	232 名

大会は、那須大会副会長の挨拶、「コロナの影響で十分な稽古や試合ができなくて辛い思いをされた選手に、学年最後の試合として有終の美を飾れるよう、そして勝敗に拘ることなく正々堂々の試合をして、存分に今日の試合を楽しんで良い思い出を作ってほしい」との期待に応え、各試合場で熱戦が繰り広げられました。また試合を開始するに当たっては、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合、審判法（全日本剣道連盟ガイドライン）」に基づいて、１日目：濱口審判長、２日目：吉田審判長から詳しく説明していただき、実技指導を受けて、２日間にわたってスムーズな大会運営ができました。

大会役員始め、各地区団体、協力いただいた審判員、競技役員、そして会場を提供いただいた貝塚市立総合体育館の関係者の皆さまに心からお礼を申し上げます。詳細はホームページで。

※『おめでとう！昇段審査に合格した皆さんシリーズ』～掲載延期のお詫び

R3.3.27(はびきのコロセアム)、28(おおきに舞洲アリーナ)で行われた昇段審査の合格者をご紹介する予定でしたが、約 8%の方が所定の期日までに登録料を振り込んでおられないため、全剣連への合格者申請ができず、最終確定できていません。
確定次第掲載したいと思いますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

～がんばっている皆さんを応援しています！！～

KANNO ORIMONO
www.e-kanno.com
代表取締役
神野　哲郎
KANNO　TETSUO
神野織物株式会社
〒564-0082 大阪府吹田市片山町4-33-40
TEL 06-6337-0112 FAX 06-6337-0116
WEB www.e-kanno.com MAIL info@e-kanno.com

WEB・映像・マルチメディア 企画制作
株式会社 メディアプラン
MEDIA PLAN
代表取締役社長(CEO) 寺原　紳次
TERAHARA　SHINJI
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町９３番地
京都リサーチパーク(KRP)６号館 ２０４号
TEL (075)323-6161 FAX (075)323-6166 Mobile (090)3033-4788
URL http://mms.ne.jp Email office@mms.ne.jp

贊助会の援助で
わたしたちのキャラが
“缶バッジ”になりました！
お問い合わせは
各地区理事まで

＊＊＊編集後記＊＊＊

毎号編集会議を開催していますが、先日はコロナ禍の影響で、ZOOM＋会議室出席組で会議を行いました。

この会議では掲載記事の校正だけではなく、読者が読みたい記事のジャンルの模索、号外内容、掲載時期に関しても話し合いが行われます。またできるだけコストを掛けない記事の掲載を目指しておりますので、お読みになりたい記事の内容等、ぜひ皆様のご意見を下記までお寄せいただきますようお願いします。

info-shinsa@osa-kendo.or.jp